

農地パトロールを実施

4月19日、財部支所で農地パトロールの出発式が行われました。

これは、平成28年度に全国農業会議所が「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」と定め、曾於市でも毎年1回、農業委員・最適化推進委員が農地パトロールを実施しています。今後も優良農地が遊休農地にならないよう同メンバーが活動を行っていきます。



農業委員・最適化推進委員の皆さん

新規就業者に認定書を交付

4月16日、市役所本庁で新規就業者支援対策事業認定書交付式が行われました。

この制度は曾於市において新規就業者を確保・支援するため、認定後2年間にわたって補助金を交付するものです。今回は9名が認定され、当日出席した5名に市長が認定書を手渡しました。認定者の皆さんは「商工業を通して地域の発展の一助になるよう頑張ります」と決意を述べました。



認定を受けた新規就業者の皆さん

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

深川小で人権の花運動が開校

4月23日、深川小学校で『人権の花運動』の開校式が行われました。この運動は児童が協力し合って人権の花であるヒマワリを栽培し、人権について学習するものです。

同小6年の新屋結衣さんは「私の大好きなヒマワリの世話をみんなと協力してやっていきたい。たくさんの花が咲くように心を込めて育てていきます」と決意を述べました。



人権の花運動に1年間取り組む児童の皆さん

霧島ジオパークを歩いて堪能

5月20日、大川原峡から関之尾滝までの12^{キロ}を歩く、霧島ジオパーク・ウォーキングが開催され、約70名が参加しました。このイベントは（一社）曾於市観光協会が都城市等と共同で平成24年から行っています。

参加者は「桐原の滝や溝ノ口洞穴などのジオサイトに感動した。ガイドさんの説明も分かりやすく勉強になりました」と話しました。



観光ガイドの説明を聞く参加者

弥五郎どんが国指定に向けて一歩前進

5月7日、国選択無形民俗文化財の選択を受けた『岩川の弥五郎どん』の保存会の皆さんが市長室を訪れ、選択書の伝達が行われました。

同保存会会長の中迫勇さんは「念願の国指定に一歩近づいた。貴重な伝統行事を後世に伝えるためにも弥五郎どん祭りを益々盛り上げていきたいです」と話しました。今後は国指定にするための報告書を出していく予定です。



選択書を手にする中迫会長（中央）と津曲さん（右）

大隅子育て支援センターがオープン

5月7日、大隅弥五郎伝説の里ふれあい館内におおすみ子育て支援センターが開設されました。

施設内にはロッキングチェアやおままごとセットなど備えた解放的なプレールームがあります。

子育て支援センター長の田中さんは「地域で楽しく安心して子育てしてもらうために、私たちもサポート・衛生面の管理をしっかりと行っております。毎日ご利用してください」と話しました。



利用者の皆さん

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい



財部で ファームウェディング

5月12日、財部町中谷にある「感謝ファーム」でウェディングパーティが行われました。主役は、2017年にアメリカから移住したアームシャー・理恵さんとロバートさん。「今までのつながりを感謝する場にしたい」と声をかけ、40名近くが集まりました。「あるもので作り出す」をテーマに友人たちと一緒に企画からつくりあげ、ウェディングドレスも古着やハギレからできたもの。今までにない素敵な場となりました。